

# 投票権が奪われることのないように

## 第3回甲賀市投票区域編成審議会

第3回甲賀市投票区域編成審議会が7月27日に開催されました。審議会では選挙管理委員会の諮問を受け、投票所削減計画について議論し答申を出すもので、区長代表や一般公募、市職員など13名で構成されています。

学校統廃合と同様に時代の流れの中で色々な選択肢があることを住民に知らせるべき」との削減を推進する意見も出されました。

投票所問題を考える連絡会のより便利な投票所に、大幅削減計画の中止を求める署名」にご協力をお願いします。

委員からは、民主主義の根幹に関わることを審議している、住民の投票権が奪われることのないようにしなければいけない、減らしたことで投票率が下がることはあってはならない」との慎重な意見や、削減に賛成、

甲賀市は、現在95カ所ある投票所を37カ所に削減、集約する計画を進めています。投票所が遠くなれば、投票率が下がることは明らかです。選挙実務の効率化による費用削減のために投票所を削減することは大きな問題

投票所の削減計画

|     | 現在数 | 削減案 |
|-----|-----|-----|
| 水口町 | 30  | 14  |
| 土山町 | 9   | 4   |
| 甲賀町 | 16  | 4   |
| 甲南町 | 18  | 8   |
| 信楽町 | 22  | 7   |
| 合計  | 95  | 37  |

# 鈴鹿馬子唄を後世に引き継ぐために ～教育長らと懇談～



## 鈴鹿馬子唄保存会の人たちと一緒に

坂は照る照る、鈴鹿は曇る、あいの土山、雨が降る、

毎年、土山で鈴鹿馬子唄全国大会が開かれ、日頃の練習の成果を披露されています。全国大会は、大人の部とともに、少年・少女の部があり、かつては、地元土山の小学生が多く出場されていました。今年も大会は地元の子どもの参加はありませんでした。コロナの影響で、練習や指導ができなかったことが要因ですが、鈴鹿馬子

唄」を後世に引き継ぐために、これまでと同様に、学校教育、社会教育の中で、歌う子どもたちの裾野を広げていったらどうか、財政的な支援も必要ではないか、と7月27日、日本共産党甲賀市議団と、鈴鹿馬子唄保存会の人たちと一緒に、甲賀市の教育長らに申し入れ、懇談しました。

立岡教育長から、地域の誇れる伝統として復活させていきたい」と力強い挨拶がありました。

# 県道・河川改善を 甲賀土木に要請



現地の写真を見せて改善を要望する山岡議員

日本共産党甲賀市議団は7月27日、甲賀土木事務所、県道及び河川に関する要望をまとめ、改善を求めました。交渉には、節木三千代県議、松井圭子、川波忠臣湖南市議も同席。甲賀市では、県道4号線（主要地方道草津伊賀線）の甲南町野田地先の歩道

未整備区間について早急の整備を、県道535号線（泉水口線）酒人交差点の歩道の開通を求めました。いずれも用地取得が難航との回答。山岡光広議員は理由があつてもきちんと地域住民に伝えてください」と要望しました。

河川に関する要望では、土山町の日野谷川の浚渫工事が途中で終わっていること、甲南町の砂川と砂川の合流地点・河口の石積が崩れている実態を示して改善を求めました。

**山岡 光広**  
甲南町森尻 16  
Tel 86-2985  
Fax 86-0415

**岡田 重美**  
土山町南土山甲 78-15  
Tel 66-0696  
Fax 66-0696

**西山 実**  
水口町本丸 3-28  
Tel 62-3044  
Fax 62-3044



砂川と砂川の合流地点の石積みが壊れかけている



日野谷川の浚渫の要望、土砂が堆積している

## 日本共産党

## 甲賀市議員団ニュース

2023年 8月 6日 第459号